

News!

春の図書館ツアーを開催します!

編入生や、大学院生を対象に、図書館ツアーを行います。ぜひご参加ください。

※学部新入生の皆さんは、このツアーとは別に「スタートアップセミナー」で図書館ツアーにご参加いただけます。

4月

13日

15日

17日

皆さまのご参加を
お待ちしております!



開催時間 12:20~12:45

内 容 図書館の各スペースやサービスの紹介

集合場所 図書館玄関ホール

展示図書コーナー新着図書 (2014年7月~12月発行分)

- 尾西康充 人文学部教授／『日本近現代文学研究』
王志松、島村輝主編、外语教学与研究出版社、2014.8 [910.26/N 77]
- 尾西康充 人文学部教授／『闇があるから光がある：新時代を拓く小林多喜二』
荻野富士夫編著、ノーマ・フィールド[ほか]執筆、学習の友社、2014.11 [910.28/Ko 12]
- 尾西康充 人文学部教授／『戦争を描くリアリズム：石川達三・丹羽文雄・田村泰次郎を中心に』
尾西康充著、大月書店、2014.12 [910.26/O 66]
- 山田雄司 人文学部教授／『怨霊とは何か：菅原道真・平将門・崇徳院』
山田雄司著、中央公論新社、2014.8 [172/Y 19]
- 山田雄司 人文学部教授／『ある歴史学との出会い：大濱徹也先生喜寿記念誌』
大濱徹也先生喜寿記念誌編集委員会編、刀水書房、2014.12 [210.04/A 79]
- 森正人 人文学部准教授／『四国遍路：八八ヶ所巡礼の歴史と文化』
森正人著、中央公論新社、2014.12 [186.6/Mo 45]
- 藤田達生 教育学部教授／『地域社会における「藩」の刻印：津・伊賀上野と藤堂藩』
三重大学歴史都市研究センター編、清文堂出版、2014.8 [215.6/C 43]
- 松岡守 教育学部教授／『知的財産イノベーション研究の展望：明日を創造する知財学』
日本知財学会知財学ゼミナール編集委員会編、白桃書房、2014.12 [507.2/C 49]
- 後藤太一郎 教育学部教授／『ワークブックで学ぶ生物学実験の基礎』
Tracey Greenwood[ほか]著、オーム社、2014.10 [461/W 35]

【見かた】 ●寄贈者 所属／『書名』著者名、出版社(者)、出版年月[請求記号]

※※編集後記※※



●表紙の写真：1階の参考調査カウンターです。参考調査カウンターでは、他の図書館からの資料の取り寄せの申し込みや資料の受け渡しも行っています。また、レファレンスサービスとして、資料探しの方法を紹介することもできます。何か情報探索で迷うことがあったら、ぜひお越しください。

今号は、「自著を語る」のコーナーで医学系研究科の島岡先生にインタビューさせていただきました。コーナーで紹介できなかった話の中で、私が一番印象に残っていることは、「大学生にとって、英語に関しては話すことよりも読み書きが重要」だとおっしゃったことです。大切なことは、英語で自分のメッセージが伝わることです。流暢な英語で話して伝えなければいけないということは無いですね。「英語でのコミュニケーション=英会話」という図式をイメージしていた私にとって、とても興味深い話でした。ふと自分が学生の時を振り返ってみると、英文を読むことに比重を置いた英語の授業が展開されていました。もっとしっかりと勉強しておけば良かったと、今更ながら思います。附属図書館の2階には、語学学習の資料が集められたコーナーがあります。皆さんも、ぜひ活用してみてくださいね!(執筆者 K.S)